

周防大島町学校施設耐震化推進計画 (改訂版)

平成 20年 8 月

周 防 大 島 町 教 育 委 員 会

1 計画策定の背景

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災において、現行の建築基準法の耐震性能に満たない建築物（昭和56年以前の旧基準により建築された建物）に、倒壊などの大きな被害が発生し、多数の死傷者が生じた。このことを契機とし、旧基準で建築された建築物について現行基準と同等の耐震性能を持たせることの必要性を強く指摘された。

特に学校施設は、多くの児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活等の場であることから、安全な環境を確保することが重要である。

これらのことから、平成15年7月に文部科学省は、地震発生時の児童生徒等の安全確保とともに、地域住民の避難場所として役割のある学校施設の耐震性能の向上を積極的に図っていくため「学校施設耐震化推進指針」を定めた。

この指針により地方公共団体等の学校設置者に対し、昭和56年以前の旧基準で建築された学校施設について早急に耐震化を推進することとなった。

周防大島町は「学校施設耐震化推進指針」を受けて、旧基準で建築された建築物で耐震診断を実施すべき学校施設について、耐震第1次診断を実施し、耐震化推進計画策定のための基礎資料とした。

2 計画策定の目的

この計画は、地震による被害及びこれに起因する人命や財産の損失を未然に防止するため、昭和56年以前に建築され、現行の建築基準法に規定されている構造基準を満たしていない既存建築物の耐震診断、耐震改修等を総合的かつ計画的に促進することを目的としている。

3 学校施設の現状

周防大島町の公立小中学校は、平成16年10月1日に大島郡4町の合併により小学校14校、中学校9校となり、すべての建物の総面積は62,470 m²、全棟数は138棟になった。〔資料1、2〕

このうち非木造で2階建以上または延床面積200 m²超の建物の面積が54,138 m²、棟数が47棟、昭和56年以前に建築された耐震診断を実施すべき建物の面積が28,084 m²、棟数が24棟となっている。

非木造で2階建以上または延床面積200 m²超の建物の面積

単位：m²

区 分	全 面 積 A	昭和57年 以降建築の 面積 B	昭和56年 以前建築の 面積 C	耐震診断 実施面積 D	耐震化率
					B / A
小学校	校 舎	24,156	12,064	12,092	49.94%
	屋内運動場	6,168	3,447	2,721	55.89%
	計	30,324	15,511	14,813	51.15%
中学校	校 舎	18,344	7,429	10,915	40.50%
	屋内運動場	5,470	3,114	2,356	56.93%
	計	23,814	10,543	13,271	44.27%
合 計	校 舎	42,500	19,493	23,007	45.87%
	屋内運動場	11,638	6,561	5,077	56.38%
	計	54,138	26,054	28,084	48.13%

非木造で2階建以上または延床面積200㎡超の建物の棟数

区 分	全棟数 A	昭和57年 以降建築の 棟数 B	昭和56年 以前建築の 棟数 C	耐震診断 実施棟数 D	耐震化率 B / A	
小 学 校	校 舎	20	11	9	9	55.00%
	屋内運動場	8	4	4	4	50.00%
	計	28	15	13	13	53.57%
中 学 校	校 舎	13	5	8	8	38.46%
	屋内運動場	6	3	3	3	50.00%
	計	19	8	11	11	42.11%
合 計	校 舎	33	16	17	17	48.48%
	屋内運動場	14	7	7	7	50.00%
	計	47	23	24	24	48.94%

また、建物の老朽化については、建築後30年以上経過している建物の面積が15,071㎡、建築後20～29年経過している建物の面積が24,464㎡となっており非常に深刻な問題となっている。

経年別保有面積(非木造で2階建以上または延床面積200㎡超の建物) 単位:㎡ H19.1.1現在

経 年 建 築 年		30年以上	20～29年	19年未満	合 計
		～S 51	S 52～S 61	S 62～	
小 学 校	校 舎	4,627	13,737	5,792	24,156
	屋内運動場	595	2,126	3,447	6,168
	計	5,222	15,863	9,239	30,324
中 学 校	校 舎	8,393	5,732	4,219	18,344
	屋内運動場	1,456	2,869	1,145	5,470
	計	9,849	8,601	5,364	23,814
合 計	校 舎	13,020	19,469	10,011	42,500
	屋内運動場	2,051	4,995	4,592	11,638
	計	15,071	24,464	14,603	54,138
経年別面積保有割合		27.84%	45.19%	26.97%	100.00%

4 計画策定の現状

周防大島町は少子・高齢化及び若者の流出により児童生徒数が減少し、ほとんどの小中学校が小規模校であることから、懸案である学校統合と耐震化推進計画を切り離すことの出来ない問題となっている。

この学校統合については、平成17年8月に教育委員会総務課に学校統合推進班を設置し、小中学校の統合に向け、現在、取り組んでいるところである。

現在の学校統合推進状況は、中学校については、周防大島町中学校統合方針で決定しているものの、小学校統合については、PTA役員に統合の必要性などを示し、意見交換会を実施した初期段階にある。

しかしながら、耐震化推進計画については、早急に策定しなければならない状況にあるため、平成19年7月に、統合方針について決定している中学校のみ計画策定し、小学校については小学校統合方針と並行して、耐震化推進計画を策定する予定であった。しかし、平成20年6月11日に「地震防災対策特別措置法」の改正法が成立したことに伴い、文部科学大臣から学校施設の耐震化加速について要請があり、当計画を

見直した。

5 耐震診断及びコンクリート圧縮強度調査について

(1) 耐震診断について

耐震診断には、柱・壁の地震に抵抗する断面積の量で簡易的に判断する耐震第1次診断と、梁は崩れないものと仮定し、柱・壁が崩れてしまう終局の耐力で判定する耐震第2次診断がある。

周防大島町では、昭和56年以前に建築された耐震診断を実施すべき建物の面積28,084㎡、24棟について、平成15年度から平成17年度にかけて耐震第1次診断を実施した。

その結果、すべての建物において文部科学省が定めた構造耐震指標(Is値=0.9)を下回っており、耐震補強及び質的整備を図るための改修、または改築が必要と判断された。

(2) コンクリート圧縮強度調査について

コンクリート圧縮強度調査は、建物の壁及び床のコンクリートを数ヶ所くり抜いて(コア抜き)圧縮機で強度検査を行う調査である。

周防大島町では、平成15年度から平成18年度にかけてコンクリート圧縮強度調査を実施した。

6 耐震第1次診断結果について

【小学校】

久賀小学校

- (1) 校舎(普通特別教室棟・北側)について、建築年は昭和39年で43年を経過しているが、目立った障害は見られなかった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度12.4N/mm²となっており、劣化は進行している。また、最小Is値は0.15とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

- (2) 校舎(管理特別教室棟・南側)について、建築年は昭和41年で41年を経過しているが、目立った障害は見られなかった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度13.4N/mm²となっており、劣化は進行している。また、最小Is値は0.41と低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

- (3) 屋内運動場について、建築年は昭和49年で33年を経過しており、柱に多くのひび割れがあった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度19.7N/mm²となっており、強度は良い状態にある。また、最小Is値は0.13とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

棕野小学校

- (1) 屋内運動場について、建築年は昭和54年で28年を経過しており、それなりに劣化は進行していると思われる。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度25.2N/mm²となっており、強度は良い状態にある。また、最小Is値は0.32と低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

三蒲小学校

- (1) 校舎(管理教室棟)について、建築年は昭和51年で31年を経過しており、建物外部に仕上げモルタルの剥離、鉄筋の曝露があり、かなり老朽化が進んでいるようである。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度22.6N/mm²となっており、強度は良い状態にある。また、最小Is値は0.19とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

- (2) 屋内運動場について、建築年は昭和57年で25年を経過しており、それなりに劣化は進行していると思われる。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度18.5N/mm²となっており、強度は経過年数なりに劣化している。また、最小Is値は0.38と低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

屋代小学校

- (1) 校舎(校舎棟)について、建築年は昭和56年で26年を経過しているが、目立った障害は見られなかった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度24.8N/mm²となっており、強度は良い状態にある。また、最小Is値は0.24とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

明新小学校

- (1) 校舎(管理教室棟・南側)について、建築年は昭和53年で29年を経過しており、クラック等が多い建物であった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度22.5N/mm²となっており、強度は良い状態にある。また、最小Is値は0.62と低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

- (2) 校舎(特別教室棟・北側)について、建築年は昭和54年で28年を経過しており、クラック等が多い建物であった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度21.7N/mm²となっており、強度は良い状態にある。また、最小Is値は0.38と低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

城山小学校

- (1) 校舎(教室棟)について、建築年は昭和53年で29年を経過しているが、目立った障害は見られなかった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度24.0N/mm²となっており、強度は良い状態にある。また、最小Is値は0.81と基準値を少し下回っている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

- (2) 屋内運動場について、建築年は昭和56年で26年を経過しているが、内外に目立った障害は見られなかった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度28.4N/mm²となっており、強度は良い状態にある。また、最小Is値は0.63と基準値を満たしていない。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

島中小学校

- (1) 校舎(校舎棟)について、建築年は昭和54年で28年を経過しており、目立った障害は見られないが、内部ではそれなりに劣化が進んでいると思われる。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度25.2N/mm²となっており、強度は良い状態にある。また、最小Is値は0.27とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

【中学校】

久賀中学校

- (1) 校舎(管理普通教室棟及び普通教室棟・北側)について、建築年は昭和34・35年で47・48年を経過しているが、目立った障害は見られなかった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度15.7N/mm²となっており、コンクリートの状態は良いとはいえない。また、最小Is値は0.23とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

- (2) 校舎(特別教室棟・南側)について、建築年は昭和35・36年で46・47年を経過しているが、目立った障害は見られなかった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度21.2N/mm²となっており、強度は良い状態にある。また、最小Is値は0.13とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第2次診断が必要である。

- (3) 校舎(特別教室棟・南側技術棟)について、建築年は昭和37年で45年経過しているが、目立った障害は見られなかった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度 18.1N/mm² となっており、強度は良い状態にある。また、最小 Is 値は 0.19 とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第 2 次診断が必要である。

大島中学校

- (1) 屋内運動場について、建築年は昭和 34 年で 48 年を経過しており、建物外観に 1 箇所ブレースの破断があるが、座屈・変形も認められず、外部柱脚鉄骨に錆が認められるが耐力低減の必要性はないと思われる。

また、最小 Is 値は 0.25 と低い値となっている。

従って、ブレース接合部や柱梁接合部、柱脚などに対して耐震補強を行う必要がある。

油田中学校

- (1) 校舎（教室棟）について、建築年は昭和 50 年で 32 年を経過しており、かなり目立って劣化している。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度 22.1N/mm² となっており、強度は良い状態にある。また、最小 Is 値は 0.20 とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第 2 次診断が必要である。

- (2) 屋内運動場について、建築年は昭和 54 年で 28 年を経過しているが、内外に目立った障害は見られなかった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度 34.2N/mm² となっており、強度は良い状態にある。また、最小 Is 値は 0.42 と低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、より詳細に再診断をし安全性を確認するか、または耐震補強が必要である。

情島中学校

- (1) 校舎（教室棟）について、建築年は昭和 52 年で 30 年を経過しているが、目立った障害は見られなかった。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度 29.3N/mm² となっており、強度は良い状態にある。また、最小 Is 値は 0.23 とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第 2 次診断が必要である。

東和中学校

- (1) 校舎（管理棟及び特別教室棟）について、建築年は昭和 42・43 年で 39・40 年を経過しており、随所にクラック補修の跡が見られた。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度は 6.6N/mm² となっており、強度の状態は良くない。また、最小 Is 値は 0.12 とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第 2 次診断が必要である。

- (2) 校舎（特別教室棟・技術棟）について、建築年は昭和 46 年で 36 年を経過しているが、建物外観については目立った障害は見られなかった。また、座

屈・変形も認められず、鉄骨も仕上げ錆び程度で耐力低減の必要性はないと思われる。

なお、最小 I_s 値は 0.22 とかなり低い値となっている。

従って、ブレース中央リング接合部や柱梁接合部、継手部、柱脚などに対して耐震補強を行う必要がある。

- (3) 屋内運動場について、建築年は昭和 49 年で 33 年を経過しており、それなりに劣化していると思われる。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度 23.1N/mm² となっており、強度は良い状態にある。また、最小 I_s 値は 0.64 と低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、より詳細に再診断をし安全性を確認するか、または耐震補強が必要である。

日良居中学校

- (1) 校舎（校舎棟）について、建築年は昭和 53 年で 29 年を経過しており、目立った障害は見られないが、内部ではそれなりに劣化が進んでいると思われる。

コンクリートの保存状態は、圧縮強度 25.3N/mm² となっており、強度は良い状態にある。また、最小 I_s 値は 0.30 とかなり低い値となっている。

従って、この建物は、基準値を満たしていないので、耐震第 2 次診断が必要である。

I_s 値（構造耐震指標）

I_s 値（構造耐震指標）とは、耐震診断調査により得られる数値で、建物の耐震性能を示す。

耐震診断結果の I_s 値による判断基準（文部科学省基準）

・耐震第 1 次診断

I_s 値 0.9 耐震性有り

I_s 値 < 0.9 耐震性無し

・耐震第 2 次診断

I_s 値 < 0.3 耐震性無し：補強不可能 改築

0.3 I_s 値 < 0.7 耐震性無し：補強可能 耐震補強

0.7 I_s 値 耐震性有り

- ・耐震第 2 次診断は、より詳細に診断を実施するため、基準の数値は小さくなる。

耐震第1次診断結果表およびコンクリート圧縮強度試験結果表

【小学校】

番号	建築物			地名	構造・階層		床面積 m ²	建築年	Is値 (最小値)	コンクリート強度 (採用値)	耐久性 ランク	
	施設名	棟名	棟番号		構造	階層						
1	久賀小学校	普通特別教室棟	001	1	久賀	RC	3	1,813	S39	0.15	12.4	E
		便所棟		2		RC	2	47				
2	"	管理特別教室棟	002	1	"	RC	2	909	S41	0.41	13.4	D2
3	"	便所棟	005		"	RC	3	68	S41	棟番号001-1に附属		
4	"	屋内運動場	007		"	S	2	595	S49	0.13	19.7	E
5	棕野小学校	屋内運動場	005		棕野	S	1	532	S54	0.32	25.2	D2
6	三蒲小学校	管理教室棟	001		東三蒲	RC	3	1,790	S51	0.19	22.6	E
7	"	屋内運動場	002		"	RC	1	914	S57	0.38	18.5	D1
8	屋代小学校	校舎棟	004		西屋代	RC	3	1,779	S56	0.24	24.8	E
9	明新小学校	管理教室棟	001		小松開作	RC	2	1,659	S53	0.62	22.5	C2
10	"	特別教室棟	002		"	RC	3	1,420	S54	0.38	21.7	D2
11	城山小学校	教室棟	002		外入	RC	2	929	S53	0.81	24.0	B
12	"	屋内運動場	004		"	RC	1	680	S56	0.63	28.4	B
13	島中小学校	校舎棟	010		土居	RC	3	1,678	S54	0.27	25.2	E
(小学校:7校13棟)								14,813				

【中学校】

番号	建築物			地名	構造・階層		床面積 m ²	建築年	Is値 (最小値)	コンクリート強度 (採用値)	耐久性 ランク	
	施設名	棟名	棟番号		構造	階層						
1	久賀中学校	管理普通教室棟	001	1	久賀	RC	3	856	S34	0.23	15.7	E
		普通教室棟		2		RC	3	941				
2	"	特別教室棟	002	1	"	RC	2	746	S35	0.13	21.2	E
		特別教室棟		2		RC	2	245				
3	"	特別教室棟	005		"	RC	1	234	S37	0.19	18.1	E
4	大島中学校	屋内運動場	003		西屋代	S	2	620	S34	0.25		E
5	油田中学校	教室棟	001		伊保田	RC	4	1,482	S50	0.20	22.1	E
6	"	屋内運動場	005		"	RC	2	900	S54	0.42	34.2	C2
7	情島中学校	教室棟	007		"	RC	3	756	S52	0.23	29.3	E
8	東和中学校	管理棟	001	1	西方	RC	3	1,184	S42	0.12	6.6	E
		特別教室棟		2		RC	3	2,463				
9	"	特別教室棟	002		"	S	1	242	S46	0.22		E
10	"	屋内運動場	003		"	RC	1	836	S49	0.64	23.1	B
11	日良居中学校	校舎棟	011	1	土居	RC	3	1,766	S53	0.30	25.3	E
(中学校:6校11棟)								13,271				

耐震性能ランクと評価内容

【 RC造 】

		性能ランク	評価内容
1.5	A	A1	大地震動後も構造体の補修をすることなく建築物を使用することが可能であり、人命の安全確保に加えて十分な機能確保が図られている。
1.25		A2	大地震動後も構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用することが可能であり、人命の安全確保に加えて概ね機能確保が図られている。
1.0		A3	大地震動後も構造体の部分的損傷は生じるが建築物全体の耐力の低下は小さく、補修により再使用が可能であり、人命の安全確保は図られているが、第2次診断をおすすめします。
1.0 > 0.8	B	B	耐震性が比較的高く、大地震により倒壊または崩壊する危険性が低いですが、第2次診断をおすすめします。
0.8 > 0.7	C	C1	大地震により倒壊または崩壊する危険性があるため、第2次診断が必要です。また、耐震補強設計が必要です。
0.7 > 0.6		C2	
0.6 > 0.5	D	D1	大地震により倒壊または崩壊する危険性があるため、早急に第2次診断と耐震補強設計が必要です。
0.5 > 0.4		D2	
0.4 >	E	E	大地震により倒壊または崩壊する危険性が高いため、早急に第2次診断と耐震補強設計が必要です。さらに、建替も視野に入れた耐力度調査が必要です。

= Is / Iso

【 S造 】

		性能ランク	評価内容
1.5 かつ q 1.5	A	A1	大地震動後も構造体の補修をすることなく建築物を使用することが可能であり、人命の安全確保に加えて十分な機能確保が図られている。
1.25 かつ q 1.25		A2	大地震動後も構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用することが可能であり、人命の安全確保に加えて概ね機能確保が図られている。
1.0 かつ q 1.0		A3	大地震動後も構造体の部分的な損傷は生じるが建築物全体の耐力の低下は小さく、補修により再使用が可能であり、人命の安全確保は図られている。
1.0 > 及びq 0.8	B	B	耐震性が比較的高く、大地震により倒壊または崩壊する危険性は低いですが、精密な検討をおすすめします。
0.8 > 及びq 0.7	C	C1	大地震により倒壊または崩壊する危険性があるため、耐震補強設計が必要です。
0.7 > 及びq 0.6		C2	
0.6 > 及びq 0.5	D	D1	大地震により倒壊または崩壊する危険性があるため、早急に耐震補強設計が必要です。
0.5 > 及びq 0.4		D2	
0.4 > かつ q < 0.4	E	E	大地震により倒壊または崩壊する危険性が高いため、早急に耐震補強設計が必要です。さらに、建替も視野に入れた耐力度調査が必要です。

= Is / Iso

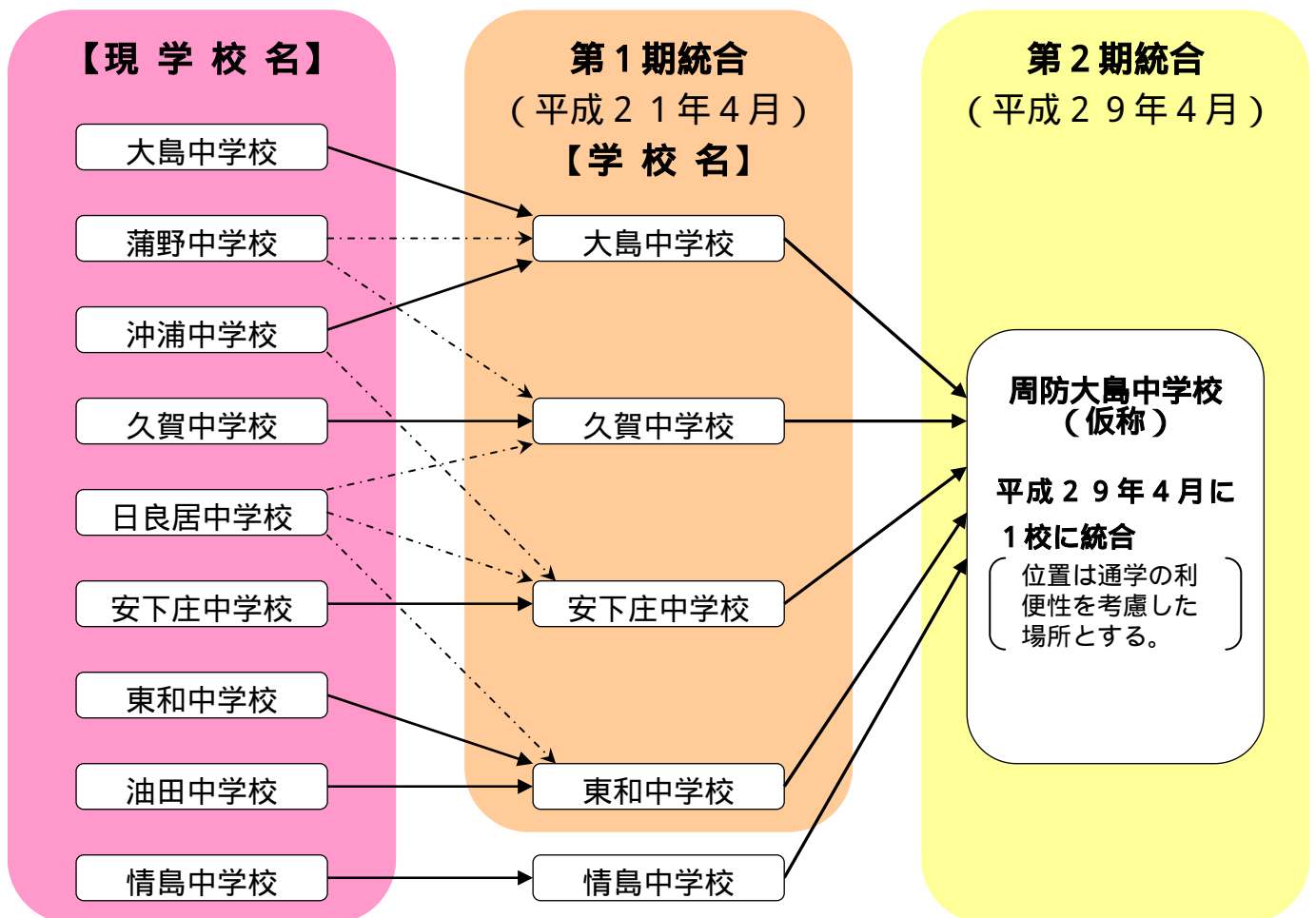
7 中学校の統合方針

少子高齢化が進む周防大島町では、生徒の減少が続いており、半数以上の中学校が1校30人以下の小規模の学校である。これらの小規模校では同一年齢の教育活動が困難で、教育効果が十分に発揮されない状況にある。このため、まず第1段階として平成21年度に小規模校の解消を図るため情島中学校を除く8中学校を4中学校に統合し、また、第2段階として各学年が100人を割る平成29年度に一層の教育効果を求めて再統合を行い、全中学校を1校に統合することを目指すものである。

中学校統合方針詳細図

統合の時期・位置・学校名・通学区域

- ・ 小規模の蒲野中学校、沖浦中学校、油田中学校、日良居中学校を平成21年3月31日に閉校します。
- ・ 平成21年4月1日に新しく久賀中学校、大島中学校、東和中学校、安下庄中学校として開校します。(位置は現在地とする)
(情島中学校については現状のままとする)
- ・ 平成29年4月に5中学校を1校に統合し、新中学校を目指します。



-----> については、自由校区。

沖浦中学校から安下庄中学校への自由校区は、家房・出井地区となります。
通学区の自由校区は、入学時に選択した学校を原則3年間変更できません。

8 中学校の整備計画

昭和 56 年以前の建築基準で建築された校舎・屋内運動場の耐震第 1 次診断結果は全ての建物で耐震基準数値を下回っており、耐震改修を必要としている。耐震改修の優先順位については、建築年度、診断結果、災害時の避難所等を総合的に検討する必要がある。

・ 優先順位

東和中学校校舎は耐震第 1 次診断の結果 I_s 値が 0.12 と町内の校舎で最も低く、コンリート圧縮強度試験においても $6.6\text{N}/\text{mm}^2$ と最低値を示していることにより耐震補強が困難な状況であり、平成 21・22 年度の 2 ケ年をかけ改築することを計画している。

この改築工事に着手するために、平成 19 年度に耐力度調査及び基本設計を行い、平成 20 年度に実施設計を着手している。

また、東和中学校においては平成 21 年 4 月に油田中学校及び自由校区の日良居中学校の統合を決定している。

以上のことから、平成 19 年度から平成 22 年度までの 4 年間を計画期間とし東和中学校校舎の改築工事を終了したい。

その他の久賀中学校校舎・大島中学校屋内運動場・情島中学校校舎については、一般補修による維持管理とし、平成 29 年 4 月に 5 中学校を 1 校に統合し、新中学校の開校を目指すため補強・改築工事は行わない。

なお、油田中学校校舎及び日良居中学校校舎についても、一般補修による維持管理とし、平成 21 年 4 月に他校へ統合されるため補強・改築工事は行わない。

中学校整備年度別事業計画(昭和 56 年以前建築の非木造で 2 階建以上または延床面積 200 m^2 超の建物)

番号	建築物		構造・階層		床面積 m^2	建築年	事業実施年度				
	施設名	棟名	構造	階層			19	20	21	22	23
1	久賀中学校	管理普通教室棟	RC	3	856	S34					
		普通教室棟	RC	3	941	S35					
2	"	特別教室棟	RC	2	746	S35					
		特別教室棟	RC	2	245	S36					
3	"	特別教室棟	RC	1	234	S37					
4	大島中学校	屋内運動場	S	2	620	S34					
5	油田中学校	教室棟	RC	4	1,482	S50			統合		
6	"	屋内運動場	RC	2	900	S54					2 次診断
7	情島中学校	教室棟	RC	3	756	S52					
8	東和中学校	管理棟	RC	3	1,184	S42	耐力度調査及び基本設計	実施設計	改築	改築	
		特別教室棟	RC	3	2,463	S43					
9	"	特別教室棟	S	1	242	S46					
10	"	屋内運動場	RC	1	836	S49					2 次診断
11	日良居中学校	校舎棟	RC	3	1,766	S53			統合		
		(中学校:6 校 11 棟)			13,271						

この計画は、耐震化の進捗状況や財政・防災等の環境の変化を踏まえ、必要に応じて再検討をする。

9 小学校の統合方針

少子高齢化が進む周防大島町では、児童の減少が続いており、半数以上の小学校が複式学級を持つ学校である。これらの小規模校では、同一年齢の教育活動が困難で教育効果が十分に発揮されない状況にある。このため、全校児童数が20人以下又は完全複式の小規模校については将来的に中核となる学校へ統合する方向で検討している。

10 小学校の整備計画

昭和56年以前の建築基準で建築された校舎・屋内運動場の耐震第1次診断結果は全ての建物で耐震基準数値を下回っており、耐震改修を必要としている。

小学校の整備計画については、耐震第1次診断結果I s値0.3未満の建物が4校6棟あり、そのうち三蒲小学校については、蒲野中学校が平成21年4月に大島中学校及び久賀中学校に統合されるため、平成21年度に蒲野中学校を改造し、三蒲小学校に転用する。屋代小学校については明新小学校への平成22年度統合に向けて保護者との意見交換を開催している。久賀小学校及び島中小学校については、平成20年度に耐震第2次診断を実施し、耐震補強又は改築の工事を計画する。

その他耐震性がない建物についても順次耐震第2次診断を実施し、その結果を踏まえ優先順位等を付け、平成29年度耐震化完了を目標に定め耐震補強を行う計画である。

小学校整備年度別事業計画（昭和56年以前建築の非木造で2階建以上または、延面積200㎡超の建物）

番号	建築物		構造・階層		床面積 ㎡	建築年	事業実施年度			
	施設名	棟名	構造	階層			20	21	22	23
1	久賀小学校	普通特別教室棟	RC	3	1,813	S39	2次診断	実施設計	改築・補強	
		便所棟	RC	2	47	S39				
2	"	管理特別教室棟	RC	2	909	S41				2次診断
3	"	便所棟	RC	3	68	S41				
4	"	屋内運動場	S	2	595	S49	2次診断	実施設計	改築・補強	
5	棕野小学校	屋内運動場	S	1	532	S54				2次診断
6	三蒲小学校	管理教室棟	RC	3	1,790	S51			転用	
7	"	屋内運動場	RC	1	914	S57				2次診断
8	屋代小学校	校舎棟	RC	3	1,779	S56			統合	
9	明新小学校	管理教室棟	RC	2	1,659	S53				2次診断
10	"	特別教室棟	RC	3	1,420	S54				2次診断
11	城山小学校	教室棟	RC	2	929	S53				
12	"	屋内運動場	RC	1	680	S56				
13	島中小学校	校舎棟	RC	3	1,678	S54	2次診断	実施設計	改築・補強	
		(小学校:7校13棟)			14,813					

資 料

資料 1 全学校施設一覽表(小学校)

資料 2 全学校施設一覽表(中学校)

全学校施設一覧表(小学校)

番号	建築物			地名	構造・階層		床面積 ㎡	建築年	備考欄
	施設名	棟名	棟番号		構造	階層			
1	久賀小学校	普通特別教室棟	001	久賀	RC	3	1,813	S39	
		便所棟				RC	2	47	S39
2	"	管理特別教室棟	002	"	RC	2	909	S41	
		配膳室・倉庫				RC	1	146	S41
3	"	便所棟	005	"	RC	3	68	S41	
4	"	倉庫	006	"	W	1	67	S41	
5	"	屋内運動場	007	"	S	2	595	S49	
6	"	機械室(普通棟)	008	"	RC	1	33	S61	
7	"	機械室(管理棟)	009	"	RC	1	31	S62	
8	"	職員便所	010	"	RC	1	34	S62	
9	"	倉庫	011	"	S	1	15	S63	
10	棕野小学校	倉庫	004	棕野	W	1	30	S53	
		倉庫				W	1	14	H09
11	"	屋内運動場	005	"	S	1	532	S54	
12	"	管理普通特別教室棟	007	"	RC	3	1,290	H05	
13	"	ポンプ室・便所	008	"	RC	1	9	H05	
14	三蒲小学校	管理教室棟	001	東三蒲	RC	3	1,790	S51	
15	"	屋内運動場	002	"	RC	1	914	S57	小中合同体育館(蒲野中学校)
16	"	体育倉庫	003	"	S	1	26	S51	
17	"	物置	004	"	W	1	7	S59	
18	"	管理教室棟	005	"	W	1	75	S35	
19	屋代小学校	屋内運動場	001	西屋代	W	2	356	S27	
20	"	校舎棟	002	"	W	1	265	S27	
21	"	便所	003	"	S	1	7	S37	
22	"	校舎棟	004	"	RC	3	1,779	S56	
23	"	体育倉庫	005	"	S	1	49	S56	
24	"	プール専用付属室	006	"	RC	1	52	S57	
25	明新小学校	管理教室棟	001	小松開作	RC	2	1,659	S53	
26	"	特別教室棟	002	"	RC	3	1,420	S54	
27	"	体育倉庫	003	"	S	1	71	S54	
28	"	屋内運動場	004	"	W	1	471	T12	
29	"	倉庫	005	"	W	1	6	T12	
30	"	便所	006	"	S	1	7	S54	
31	"	プール専用付属室	007	"	RC	1	75	S56	
32	沖浦小学校	屋内運動場	005	横見	W	1	171	S30	
33	"	倉庫	011	"	S	1	20	S48	
34	"	校舎棟	012	"	RC	3	1,652	S59	
35	"	プール専用付属室	014	"	RC	1	95	H05	
36	油田小学校	配膳室	001	伊保田	W	1	60	S34	
37	"	便所	002	"	W	1	12	S37	
38	"	教員住宅	003	油宇	W	1	76	S49	
39	"	倉庫	004	伊保田	S	1	21	S54	
40	"	教室棟	006	"	RC	2	1,735	H02	
41	"	倉庫	007	"	S	1	12	H05	
42	情島小学校	教室棟	001	"	W	2	239	S34	
43	"	給食調理場	002	"	S	3	82	H13	
44	和田小学校	屋内運動場	001	和田	RC	1	801	H03	
45	"	管理教室棟	002	"	RC	2	1,352	H07	
46	"	便所	003	"	S	1	12	H07	
47	"	倉庫	004	"	S	1	29	H07	
48	森野小学校	教室棟	001	平野	RC	2	1,700	S57	
49	"	倉庫	002	"	S	1	52	S57	
50	"	屋内運動場	003	"	RC	2	931	H02	
51	城山小学校	倉庫	001	外人	W	1	20	S46	
52	"	教室棟	002	"	RC	2	929	S53	
53	"	屋内運動場	004	"	RC	1	680	S56	
54	"	便所	005	"	W	1	17	S56	
55	"	教員住宅	006	沖家室島	W	1	50	S48	
56	"	管理特別教室棟	007	外人	RC	1	537	H04	
57	"	機械室	008	"	RC	2	41	H05	
58	島中小学校	校舎棟	010	土居	RC	3	1,678	S54	
59	"	機械室	015	"	RC	3	51	H05	
60	"	屋内運動場	016	"	RC	1	896	H07	
61	"	倉庫・配膳室	017	"	S	1	130	S54	
62	浮島小学校	倉庫	005	浮島	S	1	10	S46	
63	"	倉庫	006	"	W	1	20	S46	
64	"	保健室棟	007	"	W	1	86	S40	
65	"	管理教室棟	008	"	RC	2	786	S63	
66	"	教職員住宅	010	"	W	1	71	H08	
67	"	教職員住宅(単)	011	"	W	1	88	H11	
68	安下庄小学校	倉庫	010	西安下庄	W	1	24	S38	
69	"	プール専用付属室	014	"	S	1	58	S54	
70	"	管理棟	015	"	RC	3	1,532	S61	
71	"	教室棟	016	"	RC	3	1,388	S61	
72	"	昇降口棟	017	"	RC	1	78	S61	
73	"	倉庫	018	"	S	1	59	S61	
74	"	屋内運動場	019	"	RC	1	819	H03	
(小学校:14校74棟)							33,762		

全学校施設一覧表(中学校)

番号	建築物			地名	構造・階層		床面積 ㎡	建築年	備考欄
	施設名	棟名	棟番号		構造	階層			
1	久賀中学校	管理普通教室棟	001	1	久賀	RC	3	856	S34
		普通教室棟				2	RC	3	941
2	"	特別教室棟	002	1	"	RC	2	746	S35
		特別教室棟				2	RC	2	245
3	"	便所	003	"	"	RC	1	38	S35
4	"	便所	004	"	"	RC	1	35	S36
5	"	特別教室棟	005	"	"	RC	1	234	S37
6	"	倉庫	009	"	"	RC	1	34	S51
7	"	倉庫	010	"	"	W	1	33	S51
8	"	プール専用付属室	011	"	"	RC	1	65	S51
9	"	機械室	012	"	"	RC	1	27	S57
10	"	倉庫	013	"	"	S	1	19	H04
11	"	倉庫	014	"	"	S	1	17	S46
12	"	倉庫	015	"	"	S	1	3	S51
13	"	屋内運動場	019	"	"	RC	2	1,145	H09
14	蒲野中学校	校舎棟	007		東三蒲	RC	2	1,504	H02
15	大島中学校	屋内運動場	003		西屋代	S	2	620	S34
16	"	倉庫	009		"	W	1	90	S27
17	"	校舎棟	011	1	"	RC	3	1,519	H03
		校舎棟				2	RC	3	1,129
18	"	便所	012	"	"	RC	1	36	H03
19	"	倉庫	013	"	"	W	1	19	H04
20	"	プール専用付属室	014	"	"	RC	1	100	H07
21	沖浦中学校	管理教室棟	001		戸田	W	1	883	S10
22	"	特別教室棟	002		"	W	2	737	S25
23	"	屋内運動場	003		"	W	1	330	S30
24	"	倉庫	004		"	W	1	18	S10
25	"	倉庫	005		"	W	1	32	S10
26	"	便所	006		"	W	1	29	S10
27	"	調理室	007		"	W	1	155	S10
28	"	便所	009		"	W	1	29	S10
29	"	倉庫	010		"	S	1	32	S53
30	"	便所	011		"	W	1	4	S35
31	"	倉庫	012		"	W	1	69	S35
32	油田中学校	教室棟	001		伊保田	RC	4	1,482	S50
33	"	特別教室棟	002		"	W	1	252	S50
34	"	倉庫	003		"	W	1	58	S50
35	"	炉庫	004		"	S	1	3	S50
36	"	屋内運動場	005		"	RC	2	900	S54
37	情島中学校	管理特別教室棟	001		"	W	2	254	S34
38	"	教室棟	007		"	RC	3	756	S52
39	"	便所	008		"	W	1	8	S51
40	"	給食室	009		"	S	1	56	S52
41	"	屋内運動場	010	1	"	S	3	87	H13
		教職員住宅				2	S	3	337
42	東和中学校	管理棟	001	1	西方	RC	3	1,184	S42
		特別教室棟				2	RC	3	2,463
43	"	特別教室棟	002	"	"	S	1	242	S46
44	"	屋内運動場	003	"	"	RC	1	836	S49
45	"	炉庫	004	"	"	S	1	4	S55
46	"	便所	005	"	"	W	1	17	S57
47	"	プール専用付属室	007	"	"	S	1	95	S60
48	"	倉庫	008	"	"	W	1	45	S52
49	"	倉庫	009	"	"	W	1	9	S52
50	"	倉庫	010	"	"	S	1	54	H07
51	日良居中学校	倉庫	008		土居	W	1	41	S40
52	"	校舎棟	011	1	"	RC	3	1,766	S53
		校舎棟				2	RC	1	8
53	"	特別教室棟	012	"	"	S	1	119	S53
54	"	屋内運動場	013	1	"	RC	1	682	S59
		クラブハウス				2	RC	1	198
55	"	プール専用付属室	015	"	"	S	1	84	H01
56	"	倉庫	016	"	"	S	1	42	H08
57	"	機械室	017	"	"	RC	3	67	H09
58	"	部室	018	"	"	S	1	11	H11
59	"	部室	019	"	"	S	1	11	H11
60	安下庄中学校	管理棟	016		西安下庄	RC	3	1,154	S58
61	"	校舎棟	017	1	"	RC	3	1,924	S58
		校舎棟				2	RC	3	132
62	"	機械室	018	"	"	RC	1	105	S58
63	"	屋内運動場	019	"	"	RC	2	1,287	S58
64	"	部室	020	1	"	W	1	81	S58
		倉庫				2	W	1	81
(中学校:9校64棟)							28,708		

全学校施設(小・中学校)

施設名	全校数	床面積㎡	全棟数
小学校	14	33,762	74
中学校	9	28,708	64
総計	23	62,470	138